

年 組 番号 名前

教材2-1-C-1 (1) 解答

漢字の書き

○ 次の  の中の漢字を使って文を作りましょう。

文の中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましょう。



五つの漢字を  
全部使えるか  
な？

- \* 文はいくつ作ってもよい。
- \* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。
- \*  の中の漢字以外の漢字を使ってもよい。
- \* 同じ漢字を何回使ってもよい。

(れい)

一町生 王年

- ・ 一年生が入学する。
- ・ 王さまが町に出かける。

(1)

右左大森男

(れい)

- ・ 左右を見てわたる。
- ・ 大きな男の人が森に入る。

(2)

雨音金月本

(れい)

- ・ 雨音が聞こえる。
- ・ 月曜日と金曜日に本をかりる。

年

組

番

名前

教材 2-1-C-1(2) 解答

漢字の書き



○ 次の  の中の漢字を使って文を作りましょう。

文の中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましよう。

\* 文はいくつ作ってもよい。

\* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。

\*  の中の漢字以外の漢字を使ってもよい。

\* 同じ漢字を何回使ってもよい。

五つの漢字を全部使えるかな？

(れい)

円 三十日 夕

- ・ 三十円であめをかう。
- ・ 夕日がしずむ。

(1)

貝 耳 人 女 村

(れい)

- ・ 貝に耳を当てて音を聞く。
- ・ 村には女の人があった。

(2)

犬 子 五 青 木

(れい)

- ・ 犬が子どもを五ひきうんだ。
- ・ 青いハンカチで木にしるしをつけた。

年  組  番  名前

教材 2-1-C-3 解答

漢字の書き



○ 次の  中の漢字を使って文を作りましょう。  
文の中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましよう。

- \* 文はいくつ作ってもよい。
- \* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。
- \*  中の漢字以外の漢字を使ってもよい。
- \* 同じ漢字を何回使ってもよい。

五つの漢字を全部使えるかな？

(れい)  
四車竹力山

・四だいの車が通る。      ・山で竹の子を力いっぱいぬいた。

(1)  
学石校文正

(れい)  
・学校で作文を書いた。      ・正かいをたしかめた。  
・石をたくさんあつめた。

(2)  
花川糸虫白

(れい)  
・川のそばに花がさいていた。      ・白い糸でぬった。  
・白い虫を見つけた。

年 組 番号 名前

教材2-1-C-1 (4) 解答 漢字の書き



○ 次の [ ] 中の漢字を使って文を作りましょう。  
文の中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましよう。

- \* 文はいくつ作ってもよい。
- \* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。
- \* [ ] 中の漢字以外の漢字を使ってもよい。
- \* 同じ漢字を何回使ってもよい。

五つの漢字を全部使えるかな？

(れい)  
口 林 中 水 玉

・口の中にあめ玉を入れる。      ・林のおくで水の音がする。

(1)  
下 字 足 草 先

(れい)  
・足の下には草があった。      ・足の先がいたい。  
・字を書くれんしゅうをたくさんした。

(2)  
火 九 小 百 赤

(れい)  
・赤い火がもえている。  
・百九この小さなビーズがある。

年

組

番

名前

教材 2-1-C-1 (5) 解答

漢字の書き



○ 次の  中の漢字を使って文を作りましょう。

文の中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましよう。

\* 文はいくつ作ってもよい。

\* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。

\*  中の漢字以外の漢字を使ってもよい。

\* 同じ漢字を何回使ってもよい。

五つの漢字を全部使えるかな？

(れい)

見 天 名 正 空

・空を見上げて天の川を見つけた。 ・正しく名前を書く。

(1)

二 千 土 田 出

(れい)

・田んぼの土をほり出す。  
・二千円で買いものをする。

(2)

七 目 上 入 気

(れい)

・目の上にたんこぶができているのに気づいた。  
・七つの店に入った。

年

組

番

名前

教材 2-1-C-1 (6) 解答

漢字の書き



○ 次の  中の漢字を使って文を作りましょう。

文の中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましよう。

- \* 文はいくつ作ってもよい。
- \* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。
- \*  中の漢字以外の漢字を使ってもよい。
- \* 同じ漢字を何回使ってもよい。

五つの漢字を  
全部使えるか  
な？

(れい)

休 早 六 立 町

・きょうはいつもより早く六時におきた。  
 ・きょうは休みなので町に出かける。  
 ・すばやく立ち上がる。

(1)

見 口 八 円 夕

(れい)

・夕方、犬のようすを見に行った。  
 ・大きな口でわらった。  
 ・三十八円であめを買った。

(2)

年 空 玉 気 力

(れい)

・お年玉でおもちやを買った。  
 ・空気を力いっぱいはき出した。

年 組 番号 名前

教材2-1C-1(7) 解答 漢字の書き

○ 次の [ ] 中の漢字を使って文を作りましょう。  
文中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましよう。

- \* 文はいくつ作ってもよい。
- \* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。
- \* [ ] 中の漢字以外の漢字を使ってもよい。
- \* 同じ漢字を何回使ってもよい。

二つの漢字を  
全部使える  
かな？



(れい)  
長 船

長い川を船がわたる。

(1)  
鳥 魚

(れい)  
・鳥がお魚をくわえている。

(2)  
馬 強

(れい)  
・あの馬は、力が強いそうです。

年 組 番 名前

教材2-1-C-1 (8) 解答 漢字の書き

○ 次の [ ] の中の漢字を使って文を作りましょう。

文の中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましょう。

- \* 文はいくつ作ってもよい。
- \* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。
- \* [ ] の中の漢字以外の漢字を使ってもよい。
- \* 同じ漢字を何回使ってもよい。

五つの漢字を  
全部使える  
かな？



(れい) 親 夏 来

・夏休みに、親せきが来る。

(1) 頭 黒 色

(れい)

・黒い色をした虫が、頭の上につかった。

(2) 弱 丸 心

(れい)

- ・あの丸いとけいを見てごらん。
- ・弱い心にまけないようにしましょう。

年  組  番  名前

教材 2-1-C-1 (9) 解答 漢字の書き

○ 次の  中の漢字を使って文を作りましょう。

文の中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましよう。

- \* 文はいくつ作ってもよい。
- \* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。
- \*  中の漢字以外の漢字を使ってもよい。
- \* 同じ漢字を何回使ってもよい。

五つの漢字を全部使えるかな？



(れい) 楽歌音声読

・大きな声で音読をする。歌を歌うのは楽しい。

(1) 回 遠道朝毎

(れい)

- ・毎朝、ごはんを食べましょう。
- ・道は遠いけど、がんばりましょう。

(2) 角太首牛引

(れい)

- ・ごんべえは、首の太い牛を、むこうの角まで引っばっていきました。

<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	組	<input type="text"/>	番	名前	<input type="text"/>
----------------------	---	----------------------	---	----------------------	---	----	----------------------

教材 2-1-C-10 (10) 解答 漢字の書き

○ 次の  中の漢字を使って文を作りましょう。

文の中で漢字を使いながら漢字をおぼえていきましょう。

- \* 文はいくつ作ってもよい。
- \* 一つの文に漢字をいくつ使ってもよい。
- \*  中の漢字以外の漢字を使ってもよい。
- \* 同じ漢字を何回使ってもよい。

五つの漢字を全部使えるかな？



(れい) 家池 走 帰 切

- ・ 走って家に帰る。
- ・ 電池が切れる。

(1) 売 米 買 数 新

- (れい)
- ・ 数すくないおもちゃを売って、新しいお米を買った。

(2) 雪 外 国 海 近

- (れい)
- ・ わたしの家は、海の近くにあります。
  - ・ 外国に行くのがたのしみです。
  - ・ 雪がふると、外に出てあそびたくなります。